

高品質木質チップ製造工程の確立

企業紹介

有限会社エンジニアリングウッド

- 代表者：小野澤 厚史
- 所在地：佐久市御馬寄1132
- 従業員数：14名
- 事業内容：廃棄物処理業
- 連絡先：0267-58-0812

支援を受けて

初めて補助金の活用ができ、この申請に向けての支援をいただきましてありがとうございました。
今後も、商工会と密接な関係を保ち、いろいろな相談をするとともに商工会活動に積極的に参加していきたい思います。



小野澤社長

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

本件の相談者は、平成15年設立の廃棄物処理事業者。家屋の解体等で発生する木材や街路樹等の剪定で発生する剪定材等を破砕処理してチップ化し、木質バイオマス発電所の燃料等として販売している。

最近急増している小規模木質バイオマス発電所の発電システムは、従来から稼働している大規模バイオマス発電とは発電方式が異なり、燃料となる木質チップは、従来よりサイズが小さくてバラツキが少なく水分率が低いことが求められ、更にダストや砂を除去した高品質なチップが要求される。

この小規模バイオマス発電で求められる高品質なチップの加工方法と、新規設備導入による生産工程の確立が経営課題とされていた。

課題解決のため商工会に相談があり、事業計画策定およびものづくり補助金申請へ向けた支援を行った。

■実施した支援内容

1 事業計画策定支援

- (1) 社長の頭の中にある事業構想の棚卸し
- (2) どのように他者と差別化を図り、競争力を実現させるかその具体的な内容の検討と提案による明確化
- (3) 目標値の定量化
- (4) 課題の明確化とその解決方法の整理
- (5) 市場ニーズと動向の調査と整理
- (6) 本事業の顧客と売上高の整理
- (7) 費用対効果の評価

これらの項目の検討および提案・助言を通して、事業計画のブラッシュアップを実施

2 ものづくり補助金等の申請支援

策定した事業計画を踏まえ、新規設備導入のため補助金申請を支援した。併せて補助金申請の加点要素であり、事業所の減災・防災にも役立つ「事業継続力強化計画」策定を提案し、認証取得を支援する。



補助金で導入した木質チップ分級機（飾）

支援の結果及び今後の展開等

策定支援した事業計画をベースにものづくり補助金を申請し、無事に採択された。補助金で導入した設備により、高品質な木質チップの生産体制が構築でき、小規模バイオマス発電所への販売が開始できた。

また、新設備により木質チップの分級が高精度に行うことが出来るようになり、新たに建材用再生ボードの原材料として採用が決まり、新たな販路開拓につながった。

支援を実施して

本事業は、再生可能エネルギーの一つである木質バイオマス発電事業の推進に寄与するもので、今後カーボンニュートラルへの動きの強まりとともに本製品への需要がますます高まることがが期待されます。

事業拡大とともに、環境問題へも貢献する企業として、今後の益々のご発展を期待いたします。



上席専門経営支援員
渡辺 稔



浅科商工会
統括経営支援員 濱田良浩